

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AT126／演習 E26 (Seminars E26)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	研究論文を執筆するための実践演習(2)		
担当者名 (Instructor)	石川 巧(ISHIKAWA TAKUMI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	JAL2310	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

テキストを読み解くための方法を学び文学研究に必要な知識と技能を学ぶとともに、卒業論文を執筆できる水準の文章表現能力を身につける。

Students will learn methods for reading and understanding texts, gain knowledge and skills required for literary research, and acquire the capability for textual expression at a level that will enable the writing of graduation theses.

授業の内容(Course Contents)

本演習は研究小論文、卒業論文予備論文、卒業論文などを執筆する学生を対象とする。授業は学生による発表と議論を中心に進行し、教員とTAがそれをサポートする。テキストは学生が自らの関心に基づいて選択し、そのテキストに関するレポート、論文を執筆してもらう。

The seminar is intended for students who will write research essays, graduation theses, preliminary theses before graduation theses, etc. The class will proceed with a focus on presentations and discussions by students, with support by faculty members and TAs. Students will select texts based on their own interests, and will write reports and research papers on these.

授業計画(Course Schedule)

1. オリエンテーション
2. 資料の調べ方
3. レジュームの書き方
4. 発表1
5. 発表2
6. 発表3
7. 発表4
8. 発表5
9. 発表6
10. 発表7
11. 発表8
12. 発表9
13. 発表10
14. 予備日

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

発表者は担当となる章の内容を深く理解し、要点をまとめたレジュームを用意する。演習の参加者はテキストを精読して演習に臨むこと。ゼミでは、他者への敬意をはらいつつ自分の「読み」を主体的に発言し、活発な相互批評を展開したいと考えている。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%) / 発表(30%) / 議論への参加(30%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

本演習は担当者のもとで研究小論文、予備論文、卒業論文を執筆する学生を対象としています。もちろん、それらを執筆する予定のない学生の受講も認めますが、授業内容に関しては論文執筆を前提として進めることをご了解いただきたいと思います。

